



山武市立
成東東中学校
進路だより
第3号

日々是精進

2021年
6月16日発行
文責：進路指導主事
川島 哲

来週、6月22日、23日は第一回定期テストが実施されます。今回の定期テストは、1学期の通知表に影響します。もちろん、テストの点数や通知表の数値が、学校で学ぶことの最大の目的ではありません。しかし、進路選択の際、希望する高校や企業が参考する数値として、中学校での成績を求められます。1学期に自分の思ったような成果を出せなかった場合、2学期に頑張ることは大切ですが、1学期に戻ってやり直すことはできません。

後になって困ることがないように、できる限りの準備をして定期テストに臨んでください。

保護者の皆様にお知らせします

○体験入学・高校説明会について

夏が近づき、高校から届く、「体験入学」や「高校見学」などの案内が増えてきました。

必ず参加しなければならないものではありませんが、希望する高校はもちろん、受験する可能性のある高校、興味のある高校についても、検討してみてください。近年、私立高校だけでなく、公立高校も多彩な取り組みをしています。体験入学や高校説明会は、各校の取り組みについて、直接見て、聞くことができる重要な機会です。また、情報収集のためだけでなく、各高校の魅力を目の当たりにすることで、「この高校に入学して頑張りたい」という、受験に向けて意欲を高めることにも役立つかと思えます。さらに、私立高校の中には、体験入学の参加が加点対象になる学校もあります。面接のある学校であれば、体験入学に参加したことは、面接でも大きな効果をもたらします。

○体験入学・高校説明会の申し込みについて

- ①体験入学・高校説明会の実施日や内容については、基本的に生徒本人、御家庭で調べていただくこととなります。中学校に案内が届いた高校については、校内の掲示や進路だよりなどでお知らせします。個人的にホームページ等で調べ、実施の1ヶ月前でも掲示等がないときは、担任または進路担当に御相談ください。
- ②御家庭で検討し、参加を決めたら、「参加申込票」に署名していただき、期日までに担任まで提出してください。
- ③学校によっては、中学校でまとめて申し込む場合と、Webを通じて、御家庭で申し込みをする場合があります。御家庭から直接申し込みをした場合でも、先に御説明した「参加申込票」の提出をお願いします。
- ④体験入学・説明会の申し込みの際は、期限に御注意ください。中学校経由で高校に申し込む場合は、書類やデータを作成、点検の必要があるため、高校側の提示よりも早い期限を設けている場合があります。御迷惑をおかけしますが、御理解、御協力いただきたく、お願い申し上げます。

学校見学・体験入学のお知らせ

- 県立大網高校 体験入学
実施日 8月10日(火)
8:30~11:30
※施設見学のみ場合は10:30頃終了
・中学生のみ参加可
・学科別の体験学習あり(希望者のみ)
・部活動見学あり(希望者のみ)
・学校申込
 - 県立東総工業高校 学校説明会
実施日 8月6日(金)
13:30~15:50
・保護者の参加も可
・学校申込
 - 県立千葉南高校 第1回学校説明会
実施日 7月31日(土)
午前11時開始(山武地区対象)
・地域ごとに時間を分けて開催
・保護者の参加も可
・学校申込
※第2回は10月2日(土)の予定
 - 県立下総高校 学校説明会
実施日 7月30日(金)
8:10~10:10
・保護者の参加も可
・学校申込
 - 県立多古高校 体験入学
実施日 8月4日(水)、18日(水)
※両日とも同一内容
第I部 9:30~10:50
学校生活の紹介
第II部 11:00~12:30
農業体験実習
部活動体験入部・見学
施設見学など
※第II部は希望者のみ
・保護者の参加も可
・学校申込
- 以下はWEB申し込みの高校
- 県立四街道高校 夏の学校説明会
実施日 8月18日(水)、19日(木)
午前の部 9:15~13:15
午後の部 12:30~16:15
※全4回とも同一内容
・保護者の参加も可 ※1名まで
・個人申込 (WEBにて)
 - 植草学園大学附属高等学校
<学校見学会>
実施日 7月24日(土) 9:00~
8月20日(金) 9:00~
8月21日(土) 9:00~
<部活動体験・苦手克服講座>
実施日 8月18日(水) 9:00~
8月19日(木) 9:00~
・個人申込 (WEBにて)

～ 教務主任 在原先生の受験体験記 ～

通学に片道2時間かかる私立高校を受験しました。最寄り駅はJR舞浜駅。夢の国の入口です。受験前の日曜日に下見で試験会場へ向かいました。日曜日の舞浜駅は夢の国に向かうお客さんが大勢降ります。私は駅から20分歩き会場へ到着しました。

いよいよ試験日です。試験日は平日でした。電車が舞浜駅まで来ました。ところが止まりません。私は頭から血の気が引きました。日曜日に止まる快速電車は、通勤客が多い平日に舞浜を通過して東京駅まで止まらなかったのです。混乱して泣きベソをかいている中学生に親切なサラリーマンが声をかけてくれました。鞆から時刻表を出して調べてくれます。「東京駅の一つ手前で降りれば向かいのホームから下り電車がすぐに出る。乗り換えて舞浜を目指しなさい。降りたらタクシーで会場にいけば、ギリギリ間に合うよ。」

会場に着いたのは試験開始5分前。下見は同じ曜日の同じ時間帯に行いましょう。

～ 進路指導主事 川島先生の受験体験記 ～

今、自分の受験を振り返ると、反省点が山盛りだったように思います。

特に反省すべき点は、計画性のなさです。将来の目標と、そのためにどんな大学、どんな高校に行くべきか、ある程度は決まっていた。しかし、漠然とした目標をもつだけで、実際にどんな勉強をして、いつまでに、どれだけ力をつければ良いのか、といったことまで考えていませんでした。

そのまま時間がたち、だいぶ受験も近づいた頃ようやく「あ、このままじゃダメだ」と思い、本腰をいれて取り組みました。

私の勉強方法は、とにかく力押しでした。まず、何回か過去問を解いてみて、苦手な分野を洗い出し、各教科の勉強時間と内容を決めました。やるべきことが決まったら、あとは、起きている時間のほとんどを勉強につき込むだけ。志望校に合格することはできましたが、もっと早い時期から計画的に進めていたら、もっと楽に力をつけることができたのではないかと、もっと違う選択肢もあったのではないかと後になって考えてしまいました。

もちろん、今の自分があるのは、これまでの選択の結果ですから、後悔はありません。しかし、自分で自分の可能性を狭めてしまったかもしれないことを考えると、当時の計画性のなさは、反省すべきことだと思っています。

皆さんが、私のような思いをしないよう、進路指導主事として全力で支援していきます。